

シクロセリンサプリメント (CYCLO)

For microbiological control only

D-cycloserine Supplement (CYCLO)

食品中のウェルシ菌(*Clostridium perfringens*)の菌数測定

42619 凍結乾燥品 6本(2ml)

貯蔵法

2-8°C

組成(g/l)

200mlの培地に本製品1本を加えた場合

D-シクロセリン..... 0.4

本製品はウシ由来の動物性原料を含みます。

原理

D-シクロセリンサプリメントを亜硫酸鉄寒天培地(ref. 42603)に加えることにより、シクロセリン亜硫酸(SC)寒天培地となります。この培地は、*Clostridium perfringens*の菌数測定用培地として、標準法NF EN 13401、ISO7937、NF V 08-056、NF V 08-061で推奨されています。嫌気条件下、35または37で培養することにより、*C. perfringens*以外の*Clostridium*を抑制します。

黒色コロニー(硫化水素産生)は*C. perfringens*のものです。

使用法

1. ボトル1本に対し、滅菌した脱イオン水2mlを無菌的に加えます。
2. 攪拌し完全に溶解させます。
3. あらかじめ溶解させ50 ± 3に保温しておいた亜硫酸鉄寒天培地200mlにボトル1本を加えます(亜硫酸鉄寒天培地の添付文書をご参照下さい)
4. よく攪拌し、速やかにご使用下さい。
5. *Clostridium perfringens*の菌数測定に関する標準法に基づき接種して下さい：

一般的な方法；

- 検体あるいは希釈液1mlを滅菌済みのシャーレに接種します。
- 速やかに、50 ± 3に保温しておいたSC寒天培地を約15ml注ぎ、よく混釈します。
- 平らな場所に置き、固めます。
- 50 ± 3に保温しておいたSC寒天培地を5-10ml加え、固めます。
- *Clostridium perfringens*の菌数を測定する目的で使用する場合、嫌気条件下、35 ± 1あるいは37 ± 1で20 ± 2時間培養します。用途に応じて、最新の標準法に従い適切な温度で培養して下さい。
- 各希釈段階ごとに二重測定を行って下さい。

注意：

シャーレへの検体の接種から15分以内に培地を加えて下さい。

判定

- 培養後、特徴的な黒いコロニー数を測定します。
- 特徴的なコロニー数が150以下のシャーレの結果を採用して下さい。
- 結果の判定には標準法を参照して下さい。

使用上の注意

- 無菌操作および細菌を取扱う上で必要な注意事項に留意して下さい。
- 本製品は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい(接種または吸入しないで下さい)。
- 安全ガイドライン：NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guideline – December 1997» 操作留意事項：Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories, HHS Publication No. (CDC) 93-8395, 3rd Edition (May 1993)、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 本製品を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- 本製品は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

留意事項

- D-シクロセリンを添加しSC寒天培地とした培地は速やかにご使用下さい。
- *Clostridium bifementans*, *C. sordelli*, *C. tetani*, *C. sporogenes*の菌株の中には、SC寒天培地上で発育し特徴的なコロニーを形成するものがあります。
- 亜硫酸鉄寒天培地は液体の状態では50 ± 3に保って下さい。この温度では*C. perfringens*は死滅しません。温度が低いと培地が部分的に固まってしまう。
- D-シクロセリンの添加前に、亜硫酸鉄寒天培地を50 ± 3にて最低30分(最大4時間まで)保温して下さい。
- 様々な検体を用い評価していますが、用途に応じて培地を再評価されることをお勧めします。

参考文献

1. Norme ISO 7937 (V 08-019) – Microbiology of food and animal feeding stuffs. Horizontal method for enumeration of *Clostridium perfringens*. Colony-count technique. April 1997. ISSN 0335-3931.
2. NF EN 13401 – Horizontal method for enumeration of *Clostridium perfringens*. Colony-count technique. January 2003. ISSN 0335-3931.
3. Norme NF V 08-056 – Microbiologie alimentaire. Dénombrement de *Clostridium perfringens* par comptage des colonies à 37°C. Méthode de routine. Avril 1994. ISSN 0335-3931
4. Norme XP V 08-061 – Microbiologie des aliments. Dénombrement en anaérobiose des bactéries sulfitoréductrices par comptage des colonies. Méthode de routine. Octobre 1996. ISSN 0335-3931
5. Culture Media for Food Microbiology, J.E.L. Cory et al. (Eds.) – 1995 – Elsevier Science 25-33 et 458-460.

廃棄処理

起こりうる危険を適切に考慮の上、使用者の責任の元、廃棄産物や流出産物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号
大崎セントラルタワー8階

bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile / France

Tel. (33) 0.4 78 87 20 00 / Fax (33) 0.4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.